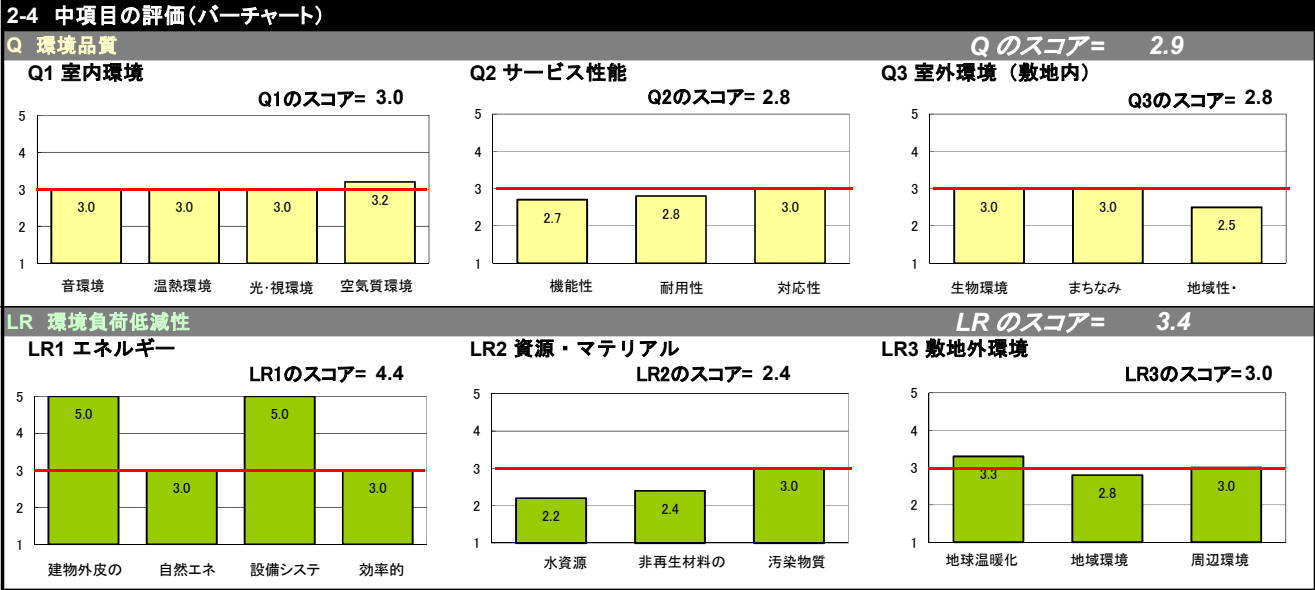
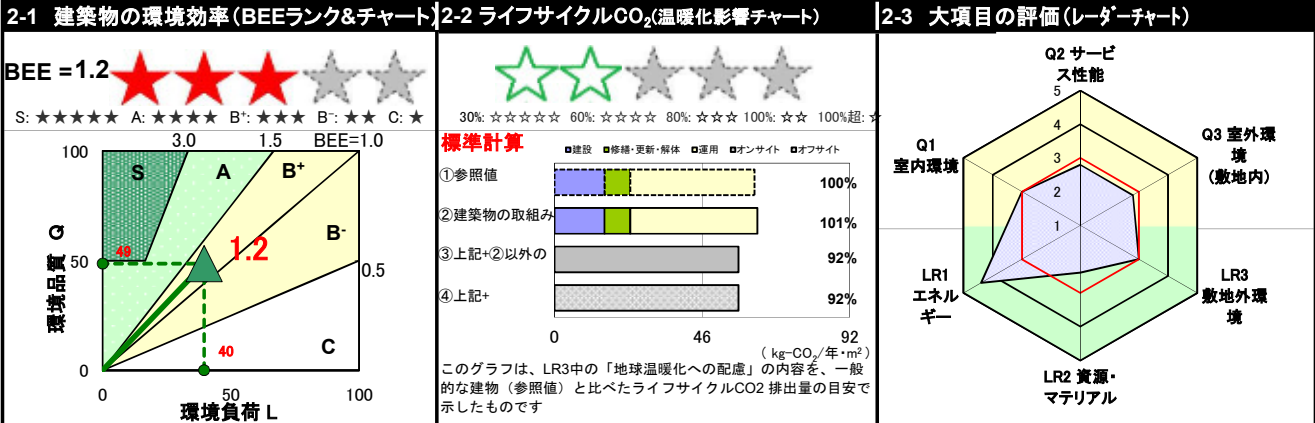


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)SHM芦屋市浜町・京阪神興業(株)様邸新築工事	階数	地上3F
建設地	兵庫県芦屋市浜町69番	構造	S造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	112 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年9月 予定	評価の実施日	2024年9月9日
敷地面積	1,545 m ²	作成者	和久豪
建築面積	636 m ²	確認日	2024年9月9日
延床面積	2,033 m ²	確認者	和久豪



3 設計上の配慮事項		
総合	ゆとりのある空間と緑化計画を行い、利便性・居住性の良い住環境を提供し、入居者が快適に過ごすことが出来る設計とした。	その他 特になし。
Q1 室内環境	各住戸高断熱アルミ樹脂複合サッシ・LOW-Eガラスを採用しており、外皮断熱等級6相当を満たしている。	Q3 室外環境(敷地内) 防犯カメラを採用し、防犯性を確保した。
LR1 エネルギー	各住戸太陽光設備を設置し、一次エネルギー消費量を削減に努めている。	LR3 敷地外環境 十分な駐車場のスペースを設けている。
Q2 サービス性能	階高2.9mとゆとりのある空間を提供している。	
LR2 資源・マテリアル	特になし。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される